

■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

*****: 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC: 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

: パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし: 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。無償で、非営利的かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I からIV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 UTokyo OCW 朝日講座「知の冒険」
Copyright 2015, 高野明彦

The University of Tokyo / UTokyo OCW The Asahi Lectures “Adventures of the Mind”
Copyright 2015, Akihiko Takano

知識の蔵のつなぎ方

—情報の蓄積を発想力に換えられるか—

高野明彦（国立情報学研究所）

Hammond, John S., Ralph L.
Keeney, and Howard Raiffa.

"The hidden traps in
decision making."

Harvard business review
76.5 (1998): 47-58.

「意思決定において
陥りやすい罠」

ジョン・S・ハモンド、ラ
ルフ・L・キーニー、ハ
ワード・ライファ

意思決定において陥りやすい罠

[ハモンド、ほか 1998]

- Anchoring: 最初に見つけた情報から過度に影響を受ける
- Confirmation: 無意識に自分の既成概念を支持するデータを探し、それを覆す証拠は避ける
- Memorability: 直近の出来事や劇的な事件に過度に影響を受ける、複数の情報源から繰り返し同じ情報を受け取ると信用してしまう
- Status quo: 現状維持に役立つことを受入れ易い
- Sunk cost: 過去の過ちをなかなか認めずに、これまでの選択を正当化する方向で意思決定を行う

デジタル時代の罫に陥らない方法

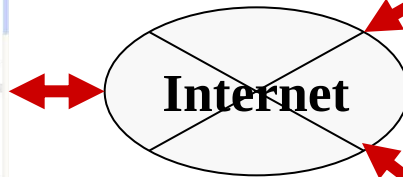
- 概観: 関連する情報全体を広いコンテキストで把握し、それらの本質をつかむことができる
- 信頼性: 個々の情報の起源や由来について手がかりが得られる
- 要約: 集めた情報に共通する性質を自動的に取り出すことができる
- 飛躍: 注目している情報の周縁の情報を、観点を変えて眺められる
- やり直し: 情報を得たプロセスに縛られずに、無駄やロスを感じずに、情報探索を再スタートできる

文化の深い記憶を呼び戻す連想情報技術

・博物館・美術館・図書館・古書街に蓄えられた情報を相互に関連付けながら横断的に探索できる

- － 文章や例示による検索(連想検索)
- － 正解例を選んで再検索(関連性フィードバック)

⇒情報空間に奥行きと安心感を与える学習環境



主体的な情報
収集と発見

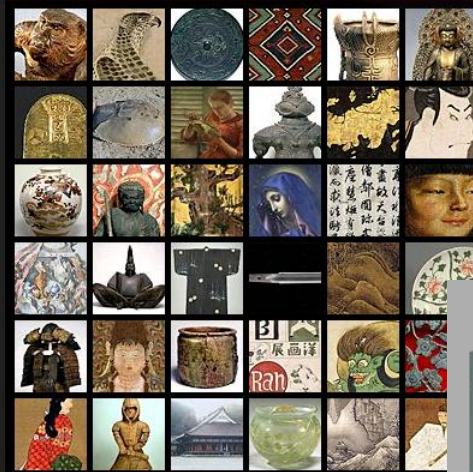
複数の情報源を
連想的・動的に結合

特色のある情報源を連想技術で発信

文化遺産オンライン(参加博物館・美術館:100館、収録文化財:約10万件)

文化遺産 Cultural Heritage Online
オンライン

<http://bunka.nii.ac.jp/>



文化遺産オンライン

Cultural Heritage Online

文化遺産オンラインは、文化庁が運営する我が国の文化遺産についての電子情報広場(ポータルサイト)です。ここでは、全国の博物館・美術館等から提供された情報や、国宝・重要文化財など国指定文化財等に関するデータといった、さまざまな情報を御覧いただくことができます。検索等の詳しい操作方法については、「ヘルプ」を御覧ください。

STROLL MUSEUM 遊歩館 テーマで眺める文化遺産

「遊歩館」では、文化遺産オンライン収録作品を色々なテーマごとにまとめてお楽しみいただくことができます。



▶ 動画で見る無
伝統工芸、民俗芸術
品です。

▶ 世界遺産と無
世界遺産と無形式文

▶ 全国の美術
都道府県別に、文化
館・博物館と、開催



母子
上村松園
1面/彩色 絹本 額/昭和9年/1934

美術館総合目録で閲覧する

← BACK

← TOP

安土・桃山で検索

文化遺産 Cultural Heritage Online

作品検索

時代から探す 分野から探す 地域から探す 条件を入れて探す

時代から探す 安土・桃山の検索結果

全91件中 1~20件目を表示

チェックした作品・キーワードに関連する作品を探す

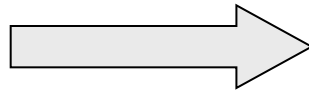
茶碗 香村	伊達政宗書状 伊達政宗	皇臣吉吉印状 皇臣吉吉	園城寺雲蓋 戸屋	一重口水指 銘 栄 庵 信楽
伝名和長生像 長谷川等伯筆	神田屋敷 伝狩野永徳筆	松林図屏風 長谷川等伯筆	許由鳥父図 伝狩野永徳筆	
唐室眼具足	志野焼文茶碗 銘 振袖 美濃	志野焼文茶碗 銘 橋板 美濃	伽藍石舎金 伊賀	
花鳥歌絵紙細聖 龜	藤枝歌絵紙 聖	紅白鳥堂花頭骨八 橋板様繪	赤黒漆地色紙垂 聖 様繪	

チェックした作品・キーワードに関連する作品を探す

新しいキーワードを追加できます

探す

茶釜、志野茶碗から連想検索



文化遺産 Cultural Heritage Online

作品検索

時代から探す 分野から探す 地域から探す 条件を入れて探す

志野茶碗 銘 振袖

のちゃんめい ふりそで

安土・桃山 工芸 陶磁 日本

美濃
みの

桃山時代/16~17世紀
陶器
高8.2 口径13.1 底径6.6
1口

東京国立博物館

いわゆる志野茶碗の代表作のひとつ。半筒形茶碗は天正年間(1573-1591)後半に流行した形であるけれども、古格を脱して口作りに山部風の美化つけをけい、胴に少し張りを持たせ、高台は粘土を貼り付けた無雑作な椎貫(いたけ)高台に作るなど、随所に作意を加えている。柔らかな百草土に鬼轆を塗り、白い志野轆を通して鮮やかな緑色に映る。形、釉、景色とも三拍子揃った名碗である。

関連する書籍を探す Webcat Plus

関連する作品の中から おすすめの5件

志野茶碗 銘 振袖 とチェックした作品をもとに関連する作品を探す

志野焼文茶碗 銘 橋板 美濃	竹の子文志野焼茶碗 銘 栄 玉川	黒瀬部雲形茶碗	志野焼文茶碗 銘 美濃	茶碗 銘 あがた

Copyright 2004 The Agency for Cultural

文化遺産 Cultural Heritage Online

作品検索

時代から探す 分野から探す 地域から探す 条件を入れて探す

関連する作品を探す

最も類似している1000件中 1~20件目を表示

チェックした作品・キーワードに関連する作品を探す

志野茶碗 銘 振袖 美濃	志野焼文茶碗 銘 橋板 美濃	園城寺雲蓋 戸屋	遠山五匹馬地文茶碗 形 美濃 戸屋	竹の子文志野焼茶碗 銘 栄 玉川
志野茶碗 銘 振袖 美濃	志野焼文茶碗 銘 橋板 美濃	園城寺雲蓋 戸屋	遠山五匹馬地文茶碗 形 美濃 戸屋	竹の子文志野焼茶碗 銘 栄 玉川
志野茶碗 銘 振袖 美濃	志野焼文茶碗 銘 橋板 美濃	園城寺雲蓋 戸屋	遠山五匹馬地文茶碗 形 美濃 戸屋	竹の子文志野焼茶碗 銘 栄 玉川
志野茶碗 銘 振袖 美濃	志野焼文茶碗 銘 橋板 美濃	園城寺雲蓋 戸屋	遠山五匹馬地文茶碗 形 美濃 戸屋	竹の子文志野焼茶碗 銘 栄 玉川
志野茶碗 銘 振袖 美濃	志野焼文茶碗 銘 橋板 美濃	園城寺雲蓋 戸屋	遠山五匹馬地文茶碗 形 美濃 戸屋	竹の子文志野焼茶碗 銘 栄 玉川

キーワード

志野 茶碗 振袖 美濃

探す 20 件で表示

Webcat Plusへ連想検索

最も近い5作品



キーワードか文章を入力して下さい。

無意識と発想

検索

クリア

書棚で見るテーマ一覧 >>

ヘルプ >> クレジット >>

関連リスト

履歴/MY書棚

▼ 関連テーマ

▶ 関連キーワード

- ☐ 構造主義
- ☐ 無意識
- ☐ ユング
- ☐ 精神分析
- ☐ フロイト
- ☐ テレビとは何か
- ☐ 言葉と日本人
- ☐ 江戸の町
- ☐ 広告とは何か
- ☐ 夢分析

☒ チェックをつけたテーマをもとに連想検索できます。

再検索

12pt 14pt 16pt 18pt

お知らせ

web magazine
[風 KAZE]





お知らせ

web magazine
[風 KAZE]

キーワードか文章を入力して下さい。

無意識と発想

検索

クリア

書棚で見るテーマ一覧 >>

ヘルプ >> クレジット >>

関連リスト

履歴/MY書棚

関連テーマ 関連キーワード

- ☐ 構造主義
- ☐ 無意識
- ☐ ユング
- ☐ 精神分析
- ☐ フロイト
- ☐ テレビとは何か
- ☐ 言葉と日本人
- ☐ 江戸の町
- ☐ 広告とは何か
- ☐ 夢分析

☒ チェックをつけたテーマをもとに連想検索できます。

再検索

12pt 14pt

新書13,000冊の
テーマ別書棚



>> 新書マップ検索画面へ戻る

web magazine
[風 KAZE]

テーマ
Theme

夢分析

人は毎晩、眠りの中でさまざまな夢を見る。仕事の夢、恋人の夢、空を飛ぶ夢…。そもそも人はなぜ夢を見るのか。古代から現代に至る夢の世界の不思議に迫り、夢分析の実例などをもとに、夢の意味するもの、メッセージを解き明かす。

新書リスト | 背表紙左から

読書ガイドへ

●夢分析

新宮一成著 -- 岩波書店, 2000, iv, 247p. -- (岩波新書; 新赤版 653)

Also in 無意識

●夢の読み方夢の文法

川崎克哲〔著〕 -- 講談社, 2000, 198p. -- (講談社+α新書)

Also in 無意識

●ヒトはなぜ、夢を見るのか

北浜邦夫著 -- 文芸春秋, 2000, 230p. -- (文芸新書; 120)

●「夢」で見る日本人

江口孝夫著 -- 文芸春秋, 2001, 205p. -- (文芸新書; 151)

●夢語り・夢解きの中世



“検索から連想へ”

- ・リンク情報の高速処理によるキーワード検索 (リンク・クランピング)
→ 連想検索はコンテキスト計算 (コンテキスト・クランピング)

“情報のクオリティをひらめきに変える!”

- ・“水芸” から “蒸気機関” へ

ある場所に蓄えた情報を、内容を変えずに他の場所へ届ける
→ 蓄えられた情報を使って、他の情報を変換する

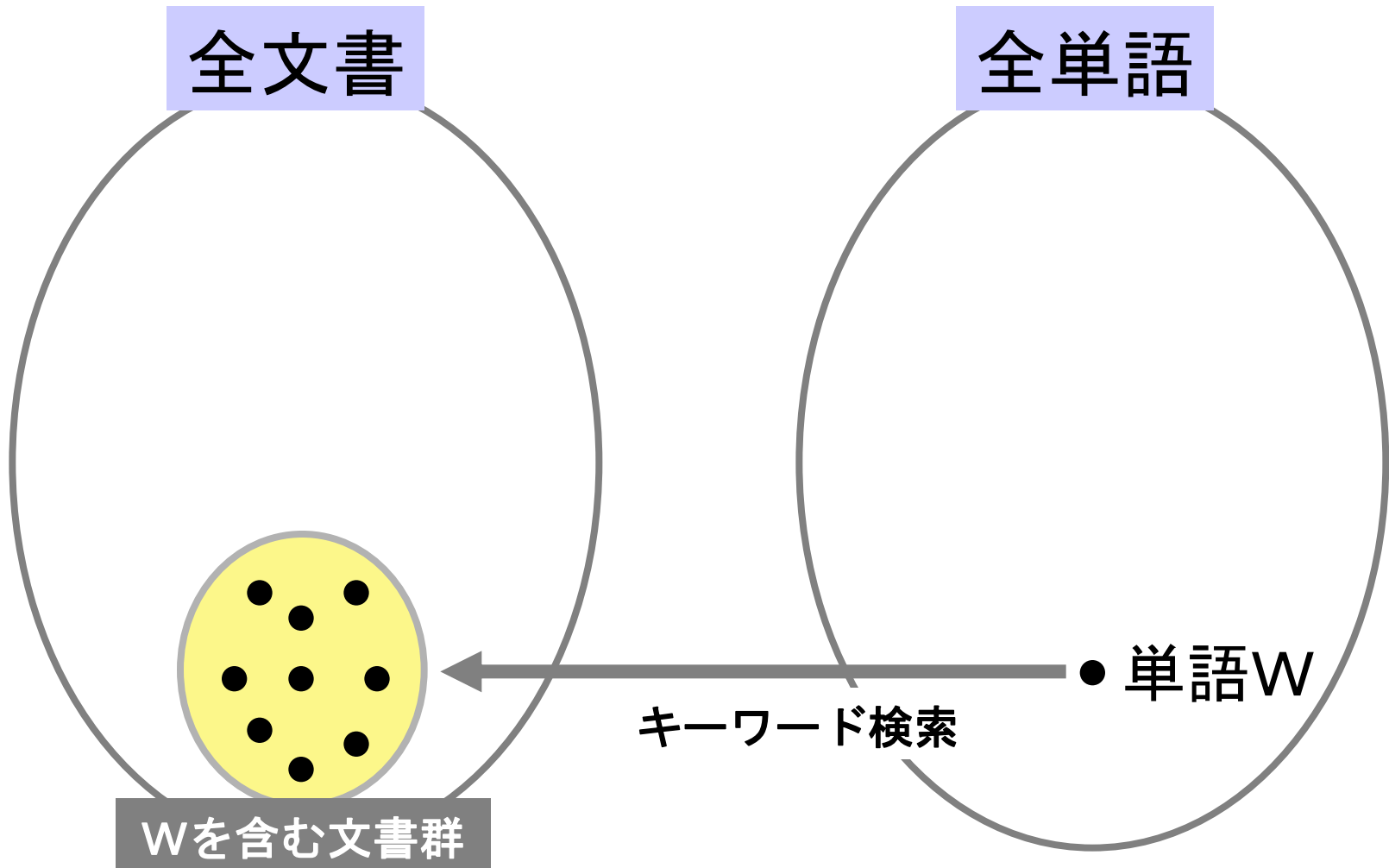
“コンテンツを変換する蒸気機関!”

- ・人と情報空間の創造的相互作用

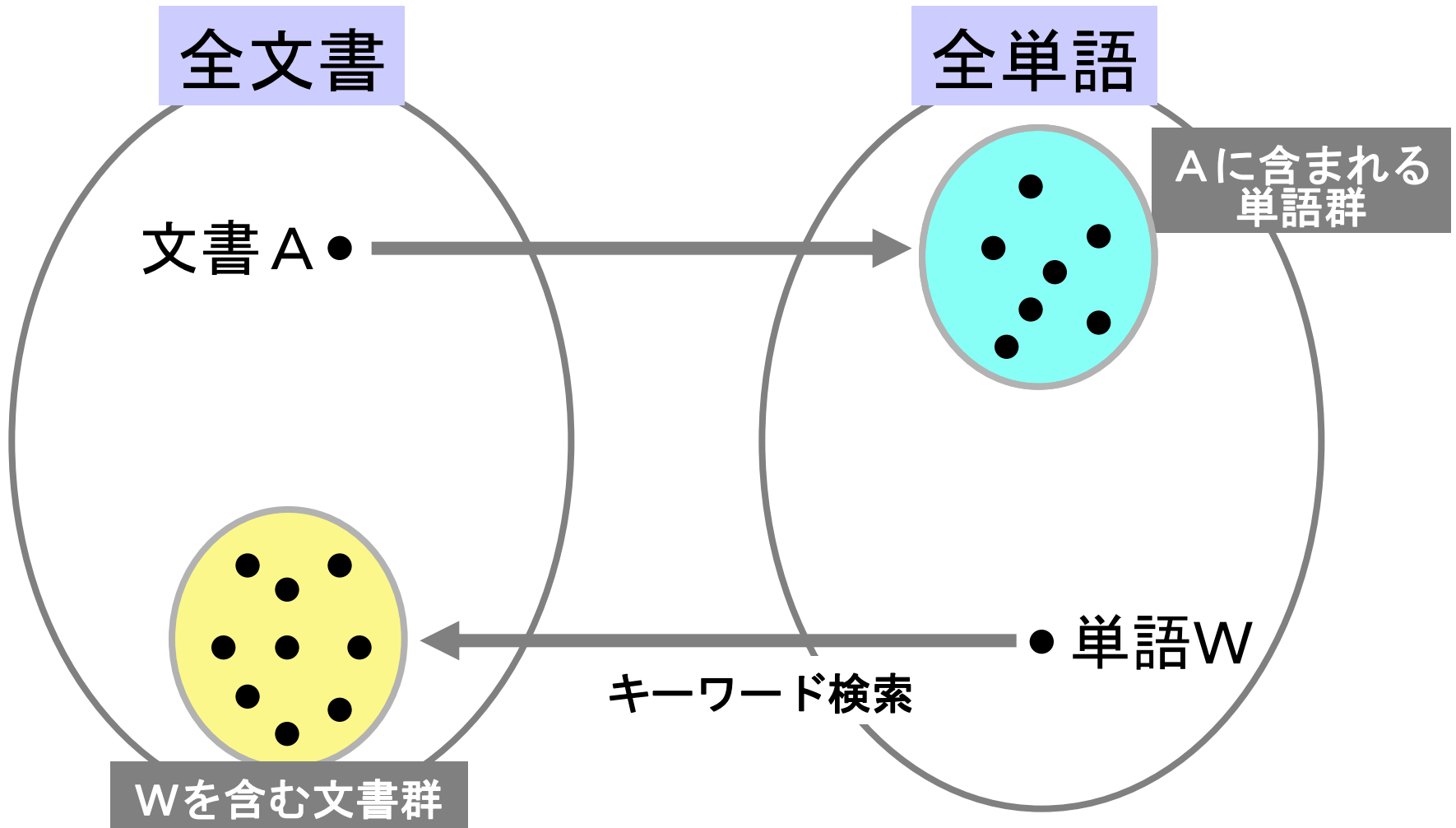
- 人: 脳における記憶の連想的探索
- 情報空間: 関連情報の探索・分析・提示

“情報空間は「第二の脳」となりうるか!”

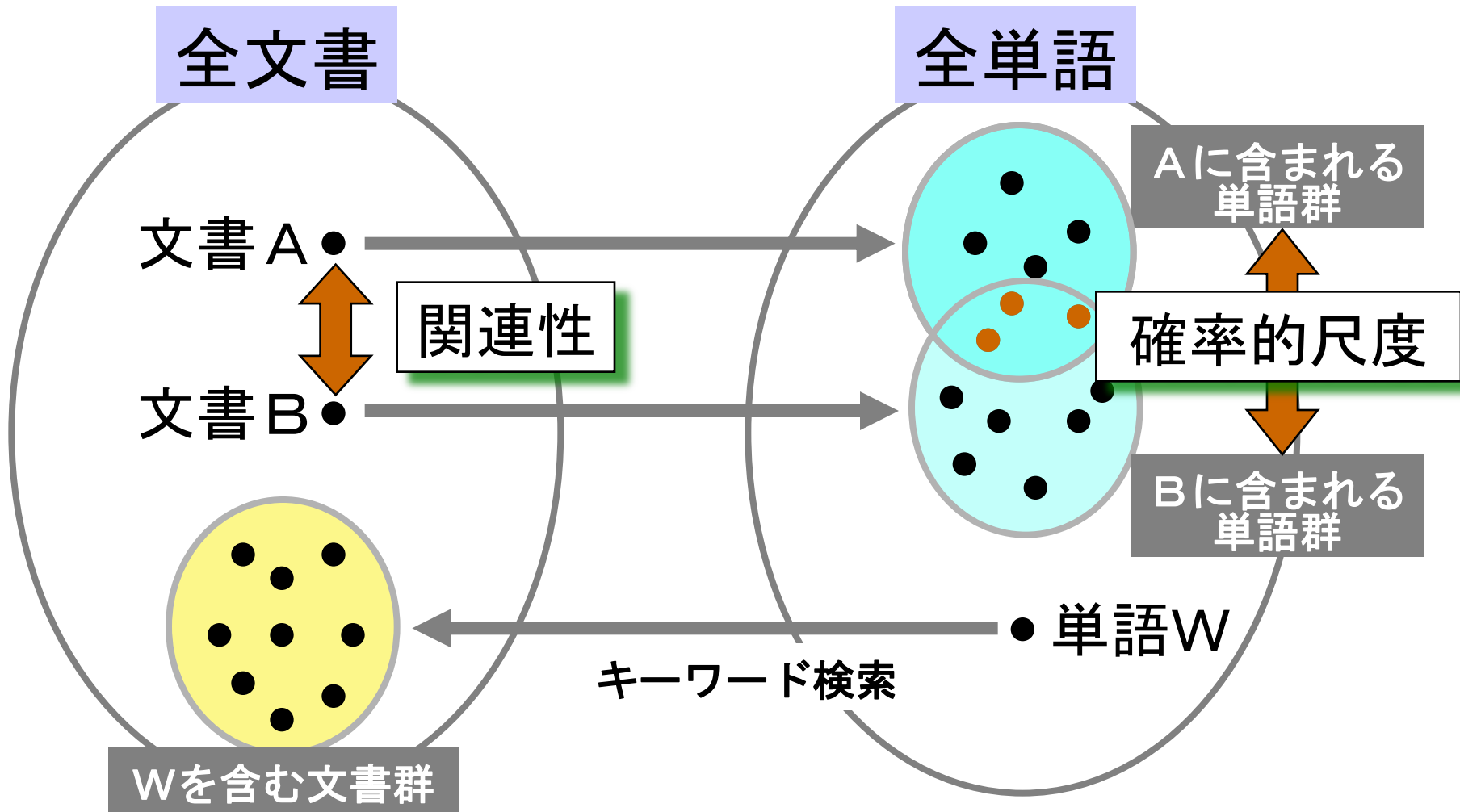
文書空間と単語空間の双対性



文書空間と単語空間の双対性

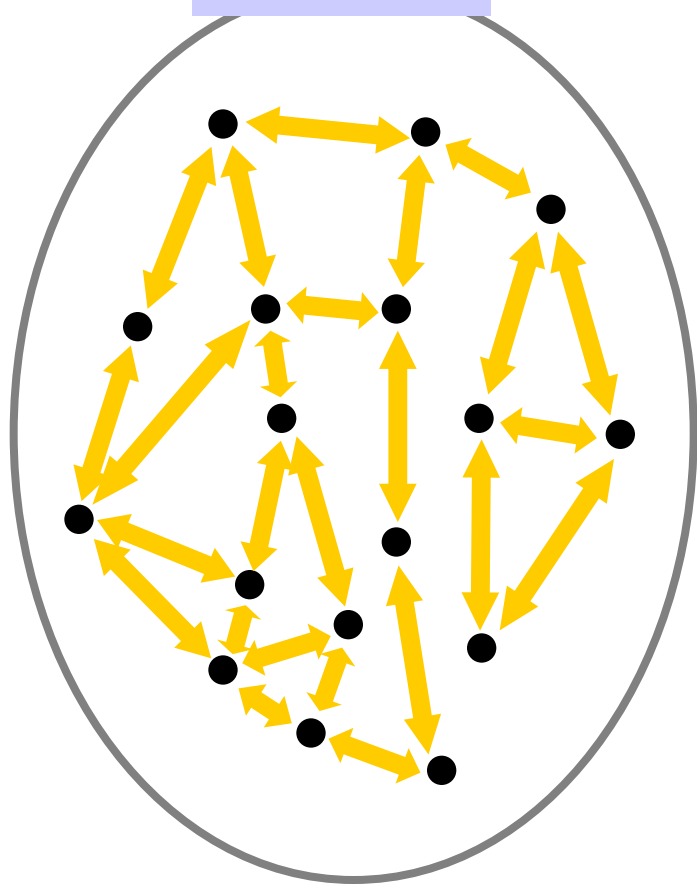


文書空間と単語空間の双対性

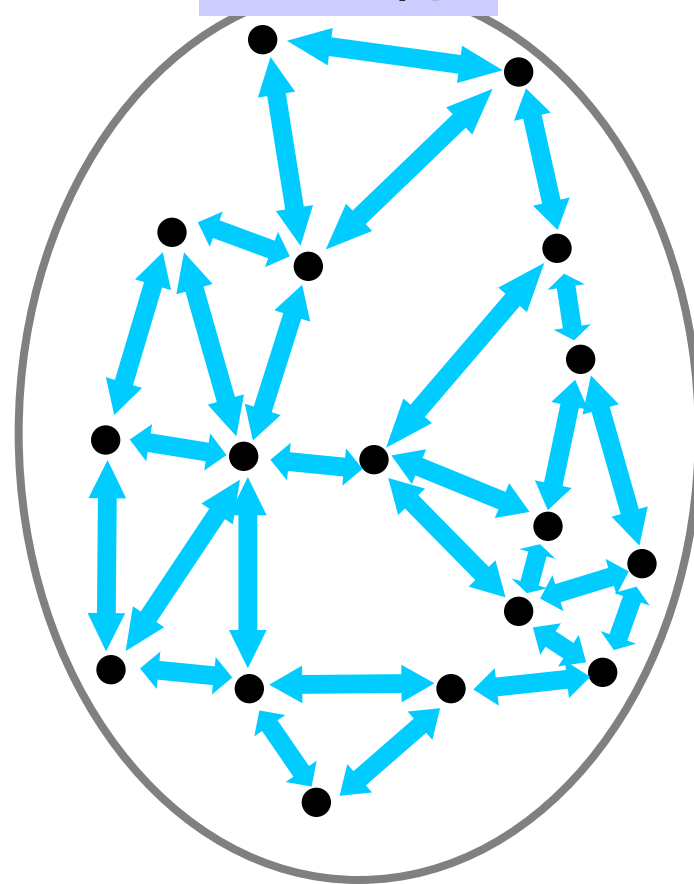


双対計量による連想計算の例

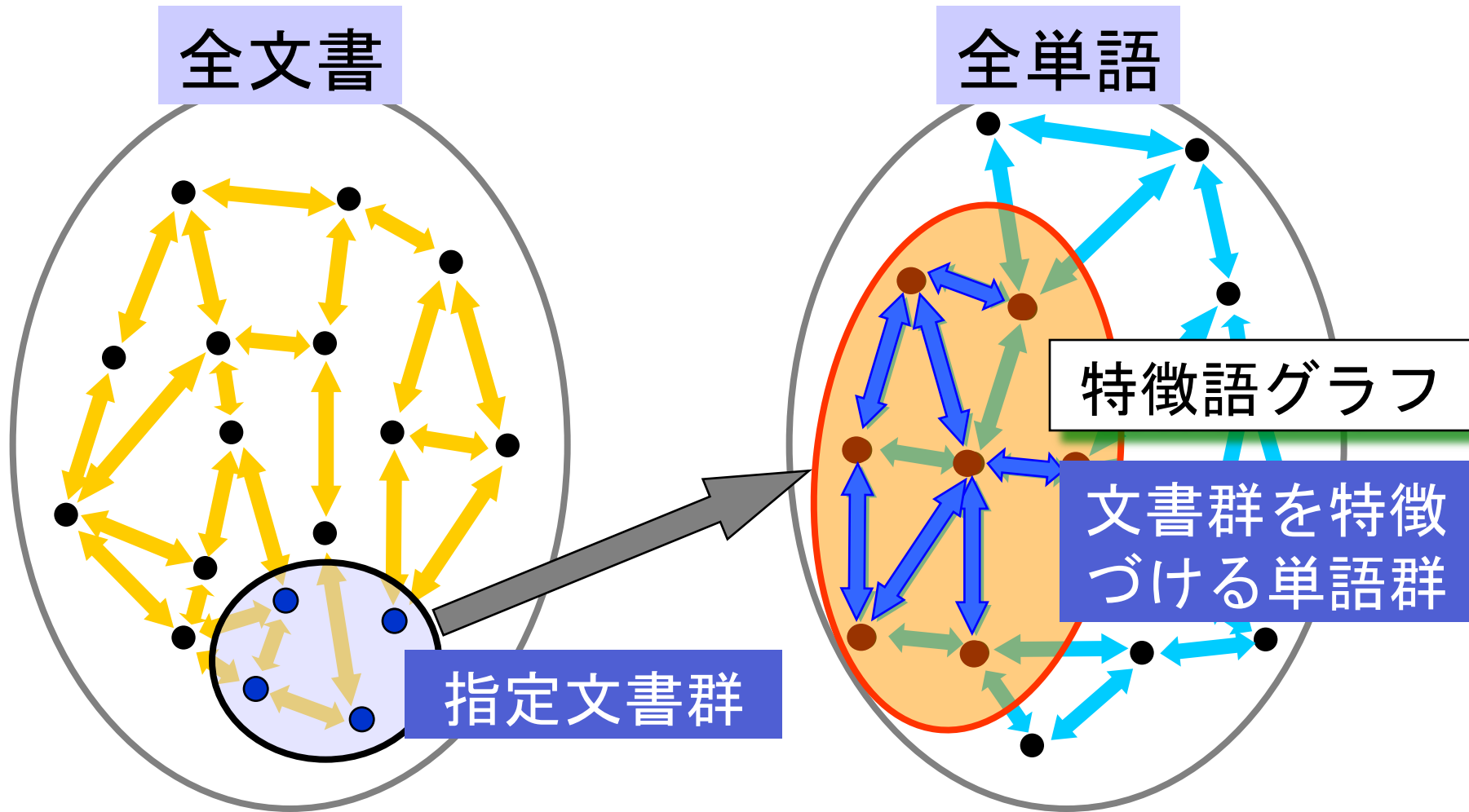
全文書



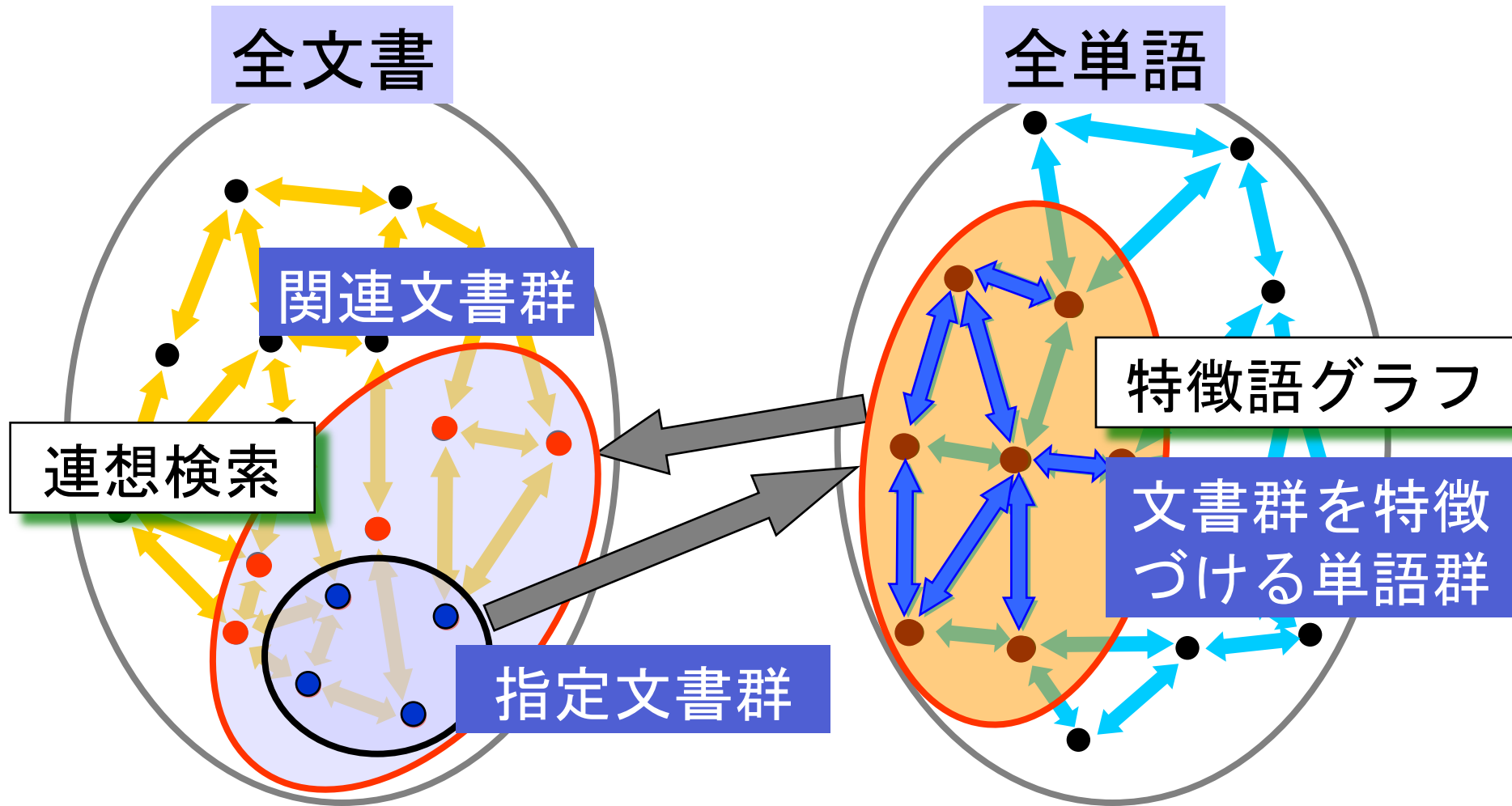
全単語



双対計量による連想計算の例



双対計量による連想計算の例



DualNAVI による百科事典 (1998)

DualNAVI

ファイル(F) 表示(V) 認証 ヘルプ(H)

世界大百科事典 (89,294)

連想 無意識 想起 直感

総数:200, 選択: 0, チェック: 0

100 ■ エリーザベト・フォン・R
96 ■ 精神分析【治療としての精神分析】
94 ■ 自由連想法
94 ■ ニューラルコンピューティング
88 ■ 記憶【認知科学における記憶】
86 ■ 抵抗
85 ■ ユング
84 ■ 転移
81 ■ コンプレクス
79 ■ 心理小説
79 ■ 精神分析【理論としての精神分析】
77 ■ ヒステリー研究
76 ■ 夢【夢の解釈】
76 ■ 観念連合
75 ■ 深層心理学
71 ■ 催眠療法
70 ■ 思考
70 ■ 記憶装置【記憶装置用語集】

総数:28, 選択: 0, チェック: 0

連想
無意識
意識
人間
意味
精神
分析
見る
彼
体験
抑圧
心理
想起
記憶
自我
夢
無意識的
思考
表象
療法
患者
人格
普遍
イメージ
心理学
フロイト
ユング

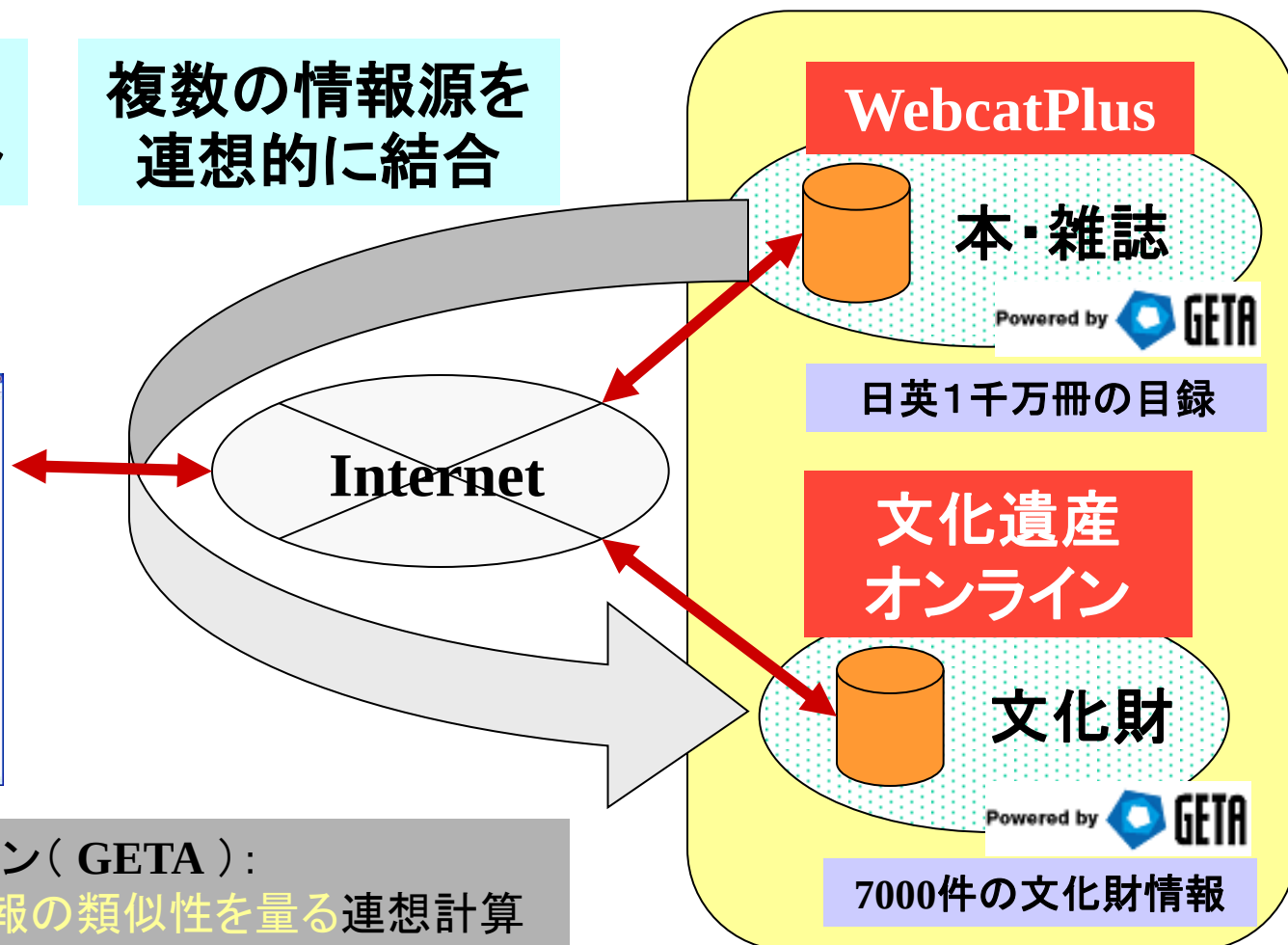
文書連想 刈り込み 伝播 伝播 刈り込み 単語連想
整列 クリア クリア

異種情報源への柔軟な情報アクセス

ユーザ主導の
ナビゲーション

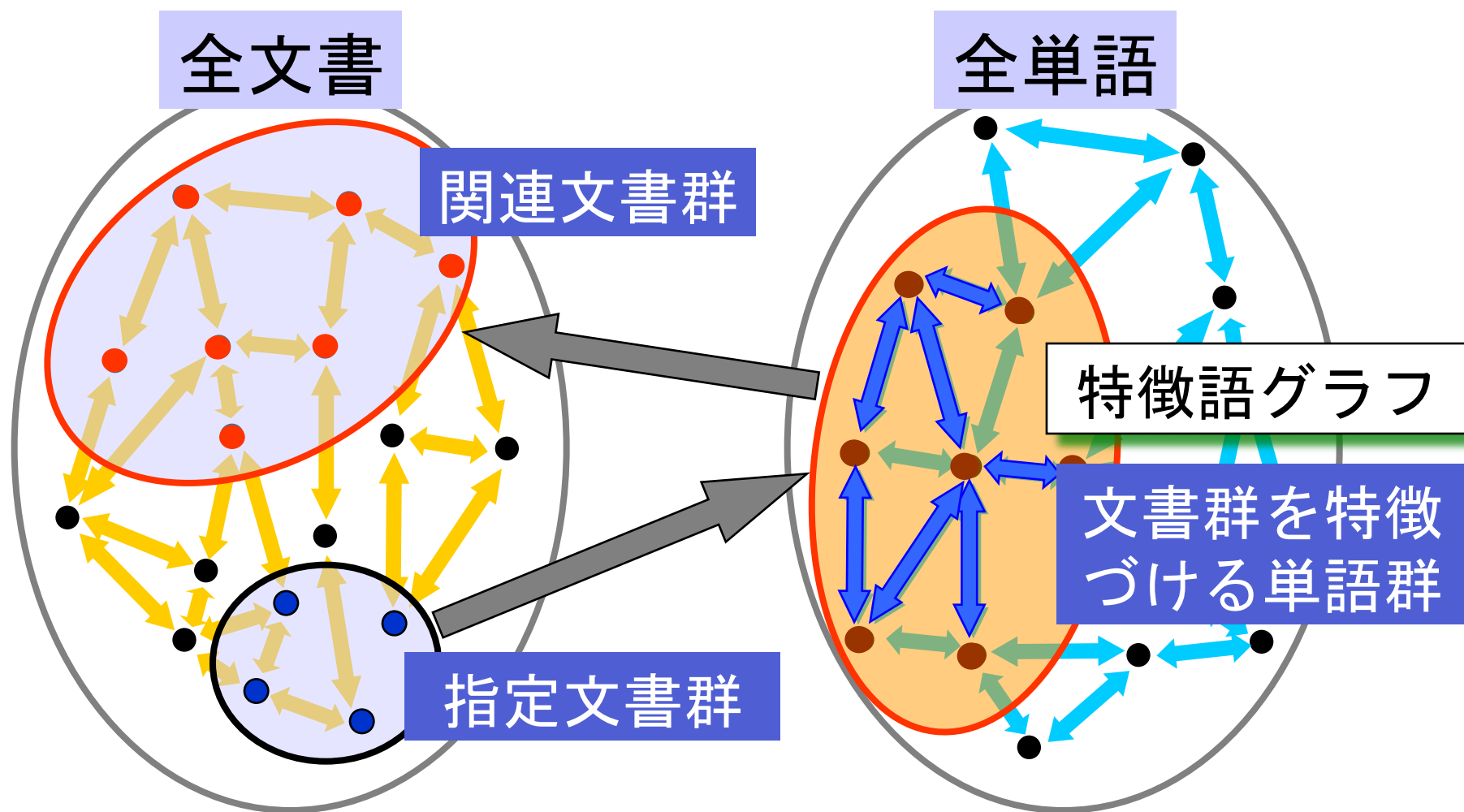
複数の情報源を
連想的に結合

DB群を仮想DB化



*
汎用連想計算エンジン(GETA):
1000万件規模の情報の類似性を量る連想計算

異なる情報源をつなぐ連想検索

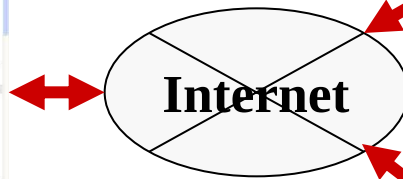


文化の深い記憶を呼び戻す連想情報技術

・博物館・美術館・図書館・古書街に蓄えられた情報を相互に関連付けながら横断的に探索できる

- － 文章や例示による検索(連想検索)
- － 正解例を選んで再検索(関連性フィードバック)

⇒情報空間に奥行きと安心感を与える学習環境



主体的な情報
収集と発見

複数の情報源を
連想的・動的に結合

特色のある情報源を連想技術で発信

新Webcat Plus (2010)

<連想 × 書棚で広がる本の世界>

本・作品・人物
を軸に整理統合

各種情報源より情報収集

大学図書館総合目録DB

国立国会図書館DB

Internet

日本の古本屋
OLD BOOK database search

文庫
青空

ウィキペディア
フリー百科事典

Web上に確かな知の基点
を提供する情報サービス

Webcat Plus

連想検索 一致検索 書棚

連想検索とは 一致検索とは

連想×書棚で広がる本探し

Webcat Plus

文章から連想 ① 他の「今日は何の日?」

この文章で連想する

連想×書棚

明治の文豪

世界の巨匠

森 鴎外(文学者)

正岡 子規(文学者)

夏目 漱石(文学者)

Om (花酒) 2005年以降

錯視芸術の巨匠たち ...

アトリエの巨匠に会...

ダリ

モネ

この書棚で連想する

この書棚で連想する

削除

書棚「明治の文豪」の連想結果 (全83028件)

写真 概要

連想ワードで絞り込み

小説家

三木 恒子

堀 恒子

中里 恒子

城山 三郎

宇野 千代

児童文学作家

吉行 エイスケ

日本文学協会

ジャック・ロンドン

人物

山本 恵一郎

講談社インターナショナル

文壇ゴルフ覚え書

三好 徹著

集英社

2008.9

文壇ゴルフ覚え書

三好 徹著

集英社

2008.9

君はフィクション

中島 もと著

集英社

2006.7

漱石と不愉快なロンドン

出口 保夫著

柏書房

2006.4

続・漱石：漱石作品のパロディと続編

関恵実著

専修大学出版局

2010.2

Webcat Plus 連想×書棚で広がる本探し

夏目 漱石

この人物を： 書棚を選択して下さい に入れる

このページを印刷

夏目 漱石 (1867-1916)

東京生まれ。小説家。父は町方名主。明治26年(1893)帝国大学英文科卒業後、松山中学、第五高校の教師を経て33年(1900)ロンドンへ留学。帰国後、東大講師となる。『吾輩は猫である』(1905~06)によって文壇に登場後、40年(1907)朝日新聞に入社し専属作家となった。『三四郎』(1908)『それから』(1909)『門』(1910)などを発表した後は、大病を経て『こゝろ』(1914)『道草』(1915)『明暗』(1916)などの作品で近代知識人の内面を描いた。当時全盛の自然主義文学と異なる作風は余裕派と呼ばれ、近代日本の代表的作家とされる。門下には森田草平、小宮豊隆ら多くの作家、文学者がいる。

この人物の情報

人物名ヨミ	ナツメ ソウセキ	人物別名
		Nacume, Sooseki
		Nacume, Szószei
		Nacume, Sôseki
		Nacume, Sôseki
		Natsume Soseki
		Natsume Sôseki
		Natsume Sôseki
		Natsume, Sôseki
		Natsume, Kinnosuke

この人物とつながる本

I am a cat.

[Natsume Sôseki]; translated by K. Ando; revised by Kinnosuke Natsume, Okura

世界文学のスーパースター夏目漱石

ダミアン・フラナガン著; 大野晶子訳, 講談社インターナショナル

Bottyán

Natsume-Sôseki, 岩波書店

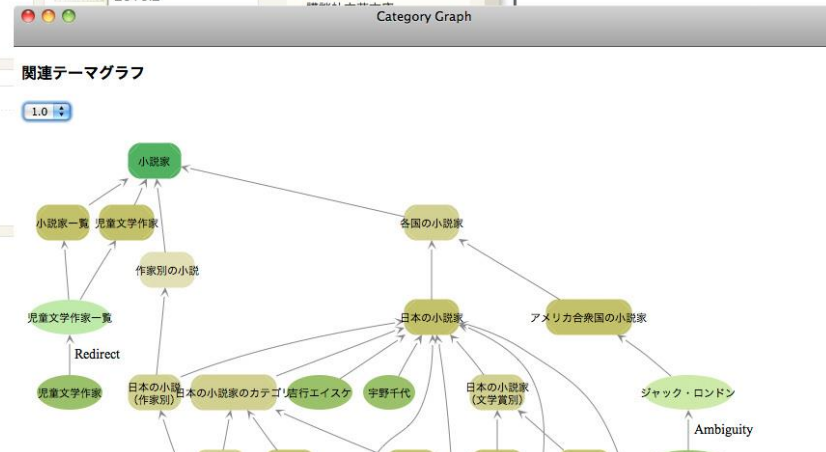
心

夏目漱石 [著], 若草書房

Nihyaku-tôka

Natsume Sôseki, Rômaji-Hiro me-Kai

7348件が連想されています



「連想の場」としてのコンテンツ利用環境

・情報に文脈(コンテキスト)を与える場

- － 発信元の異なる情報源を動的に関連づける
出版物、新聞、写真、美術館・博物館、Web、...
 - － 不確かな情報を高信頼な情報に関連づける
報道情報の裏を取る、自分に理解できる情報源
- ⇒情報空間に奥行きと安心感を与える

・情報に自分だけの文脈を発見する場

- － 人の記憶は言葉のネットワーク(文脈)
 - － 記憶が紡ぎだす言葉の文脈は常に個性的
- ⇒「連想」は指紋のようなもの

未来の読書環境 powered by 連想技術

・情報に文脈(コンテキスト)を与える場

- － 発信元の異なる情報源を動的に関連づける
出版物、新聞、写真、美術館・博物館、Web、...
 - － 不確かな情報を高信頼な情報に関連づける
報道情報の裏を取る、自分に理解できる情報源
- ⇒情報空間に奥行きと安心感を与える

・情報に自分だけの文脈を発見する場

- － 人の記憶は言葉のネットワーク(文脈)
 - － 記憶が紡ぎだす言葉の文脈は常に個性的
- ⇒「連想」は指紋のようなもの

17. **PAROQUET AUKLET.**—*Phaleria psittacula*.

Range.—The Alaskan Coast, casually farther south in winter.

This bird is about the same size as the preceding, and the plumage is similar, except that it has no white spot over the eye, and the breast is white. It also has a slender plume extending from back of the eye. The bill is very peculiar, being quite deep and rounded and having an upward tendency. It is orange red in color. They



White

breed very commonly on the islands of Bering Strait. Their eggs are laid in the crevices of the cliff, often several feet in and by a crooked path so that it is impossible to reach them. The single chalky white egg is laid in May. Size 2.30 x 1.45. Data.—Rocky Islet in the Aleutians, June 22, 1890. Single egg laid on bare rock in a deep crevice. Collector, Capt. S. Wilson.

18. **CRESTED AUKLET.** *Aethia cristatella*.

Range.—Alaska Coast. Similar in form and plumage to the latter, except that the whole under parts are gray and it has a crest of recurved feathers. The nesting season begins in May, the birds nesting upon the same islands and in the same kinds of sites as the last species. The single egg is chalky white. Size 2.10 x 1.50. Data.—Unak Is., Alaska, July 1, 1900. Egg laid in a crevice among the rocks. Collector, E. Weston.

19. **WHISKERED AUKLET.** *Aethia pygmaea*.

Range.—The Alaska Coast.

Much smaller than the preceding; but 7.5 in. in length. Breast gray, belly

DIVING BIRDS



Paroquet Auklet

Crested Auklet

Aethia cristatella

Taxobox name = Crested
Auklet status = LC
status_system = IUCN3.1
status_ref =
image = Aethia



Paroquet Auklet

Taxobox name = Parakeet
Auklet status = LC
status_system = IUCN3.1
status_ref =
image = Parakeetauklets2.jpg
image_width = 200px image_height =



Aethia pygmaea

Taxobox name = Whiskered
Auklet status = LC
status_system = IUCN3.1
status_ref = image = Whiskered
Auklet351.jpg image_width = 200px
image_height =



Bering Strait

Other uses display=title The
"Bering Strait"

(Берингов пролив,
"Beringov proliv"), known to
natives as
"Imakpik", date=November 2009 is
a sea strait between Cape
Dezhnev, Chukotka Autonomous
Okrug, Russia, the easternmost

渋沢敬三アーカイブ

ー 生涯、著作、資料 ー

渋沢敬三記念事業 公式サイト



お知らせ



TOPICS

2015.05.22 渋沢雅英著『父・渋沢敬三』や「倉場氏魚譜（グラバー図譜）長崎へ帰る：渋沢敬三の長崎魚への想い / 森望」などを掲載しました

2015.05.22 【サイト更新】「渋沢敬三アーカイブ」にコン

渋沢敬三について

経済人としてだけではなく、文化・学問の理解者であり支援者でもあった渋沢敬三を、「経済人として」「文化人として」「歴史の立会人として」という3つのカテゴリーでご紹介します。



▶ 渋沢敬三についてを見る

著作・記事を読む

渋沢敬三の多面的で幅広い業績を表している様々な著作や親近者による伝記『父・渋沢敬三』などを、Wikipedia、WEB版グラバー図譜（長崎大学附属図書館）のデータを参照しながら読むことの出来る「eReading」で公開しています。



▶ 渋沢敬三の著作

▶ 渋沢敬三の伝記

▶ 語られた渋沢敬三

渋沢敬三年譜

日本の近代資本主義の父とも言われる渋沢栄一の嫡孫で、経済界での活躍に加え政府の要職も務め、学問の発展にも大きく貢献した渋沢敬三の生涯を年譜でたどります。



▶ 渋沢敬三年譜を見る

渋沢敬三 記念 出典: <https://shibusawakeizo.jp/>

洪沢敬三著作集 eReader

マアジ



マアジ(真鰺、真鰺、学名 Trachurus japonicus)

カジカ



カジカ(鰈、杜父魚、Cottus pollux)は、カサゴ目カジカ科

魚類学者

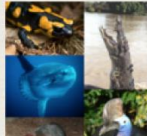


File:Coelacanth.png 魚類学(ぎよるいがく、Ichthyology)は動物学の一部で、魚類に関する

命名法

IUPAC命名法(アイユーバックめいめいほう)は、IUPACが定める、化合物の体系名の命名法の全体を指す言葉。IUPAC命名法は、化学界における国際的

脊椎動物



脊椎動物(せきついでうぶつ、

魚名の成立

っているが、本書では和名と学名とを区別しておく。かくのごとく学名及び和名としての魚名は、終って学者の手を経て成立したものであって、その多くは成立の時期も命名者もまた時に命名動機さえ判然としていないものである。

和名と通称すなわち魚名との関係について見るに、ハゼとかアジとかは同系統魚類数種の包括的総称であり、一般に通用する魚名ではあるが、ここにいう和名ではない。和名としてはマアジ、マアジ、マアジ、マアジとおおの区別しているからである。すなわち和名は包括的魚名でなく、一種ごとに与えられた標準名である。田中「魚」 Jordan, Snyder 共著の「日本産魚類目録」(大正七七年)では二二〇種、また昭和十三年版の岡田博士著「日本産脊椎動物目録」の魚類では二五二種を掲げているが、その他魚書にはいずれもその種数とはほぼ同数の和名が示されており、しかもその間に重複した同魚名はないはずである(稀に異なる学者の和名選択上の不注意または和名の改等の際に同一名の重複を見ることもある)。これに反し魚名においては、魚の種類に比べて魚名を持つ種類の数は少なく、むしろ一種の魚についての魚名量が多いのである。すなわち、魚名を基として魚類を見れば無名の魚が相当多くて有名の魚には併称数が多いに反し、和名は一種一名である代わり、魚名のとき併称はないのが原則である。

この意味において和名は標準名である。しかしこれはいわゆる標準語ともまた少く異なる。というのは、標準語はその語の持つ広域的通用力をその時間的固定性とともに重視するが、魚類の和名は標準とは異なるが必ずしも一般への通用力を持つとは限らぬ場合が多い。ことにそれが学問上の興味はあっても経済上社会重視されぬ魚類である場合、従って在来の通称すら存在せぬために学者が特に考案して名づけたといったような和名は、いよいよもって通用力の少ない場合が多いのである。ダルマカジカ、コオリカジカ、ロクセンズメダイ、イッテンアカタチ、チビキモドキ、シキシマハナダイ、ハシナガアナゴ、カワバタモロコ、ミツクリエナガチョウアンコウ(和名中最も長い名の一つである)等はいずれも学者の考案によるもので、一般に通用力少なく、標準名ではあるが標準語

41

日本魚名の研究

魚名の成立

第一 学名と和名の成立

魚名には学名と、通称すなわち魚名とがある。魚の分類学者が魚族をその発生、形態、解剖、生態等にわたり巨細に調査研究のうえ、各種属間に系統を立てて分類し目、科、属、種をそれぞれ決定し、その一種ごとに与えた名が学名である。これは全世界に学問的に共通する名称で立派な標準名である。この命名法は世界学界において一定の規約によって定められたもので、主としてラテン語を用い二名式あるいは三名式等をもつて種名を表わし、次にその命名者を付記して責任を明らかにするとともに種名決定の栄誉を与えている。しかしこれら各国の学者が思い思いに研究することではあるし、発表の機関も必ずしも統一されているわけではなく、また時代的にも新旧の差別がでたり、あるいは分類理論上の意見も相違を来すために、大体においては先人の命名業績を尊重するものの、文献の上から見ると一種の魚の学名が単一でなく相当の数に達している場合も多く見られる。そのために学名すら、我々素人にとっては時々ある程度の混乱を来さしめやすいことがある。上記学名に対して、わが国の魚類学者が特に在来の魚名を援用したりあるいは新たに考案のうえ、和名で名づけた種名が別にある。一般にこれを和名または通名という

40

ダルマ

仏教における法(ほう、ダルマ(ダーマ)、パーリ語: dhamma、ブラークリット: धम्म、ダンマ)とは、三宝のひとつで、本来は「保持するもの」「支持するもの」の

マハゼ

マハゼ(真鰺、真沙魚、学名



Acanthogobius flavimanus は、スズキ目ハゼ科に分類されるハゼ

ミツクリエナガチョウアンコウ

ミツクリエナガチョウアンコウ(眞作柄長提灯鰈



カワバタモロコ

カワバタモロコ(川端諸子、



Hemigrammocypripis rasborella)は、コイ目コイ科カワバタモロコ

ムロアジ

ムロアジ(室鰺)は、狭義にはスズキ目・アジ科の海水魚の一種





国立情報学研究所

連想情報学研究開発センター

Research Center for Informatics of Association

- > News
- > Concept
- > Works
- > Member
- > Access

Copyright(C) National Institute of Informatics

<http://rensou-center.cs.nii.ac.jp/>



グループワークのテーマ

下記(1)(2)いずれかをグループで選択

(1) Google検索と連想検索を比較する:

- 文化遺産オンラインを使って、解説文の充実している文化財を1件選び、その解説文を手がかりに、GoogleなどのWeb検索からはじめて関連する情報を収集する。
- 次に、文化遺産オンラインのその文化財のページから、[想・IMAGINE]へのリンクをクリックして想・IMAGINEを開き、関連しそうな項目を選んで「再検索（IMAGINE）」を使って関連する情報を収集する。
- 上記2つの結果を比較して、Google検索と連想検索の違いを論じる。

(2) eReaderを体験して、未来の電子読書環境について考える:

- 渋沢敬三アーカイブのeReader環境を使って、渋沢敬三著作集を少し読んでみる。左右の軸に現れる項目をいくつかクリックして、本文の理解に役立ちそうか考える。
- 紙の書籍やepubのような本文だけの読書に比べて、eReaderの優位性や欠点について議論する。
- eReaderの軸を通じて、どのようなコンテンツと繋がると有用かについて議論する。